

学協会ワークショップ

4学協会で建築物の保存と活用の提言づくり



城下町やまがた探検地図 - 山形市観光協会 一部加工

主催：日本建築学会東北支部山形支所
 共催：日本建築家協会東北支部山形地域会
 山形県建築士会山形支部
 山形県建築士事務所協会
 後援：山形県
 山形県教育委員会



第1回 日時：10月24日（土）13：00～17：00 文翔館3階会議室
 第2回 日時：2月6日（土）14：00～17：00 文翔館3階会議室

第1回 WSの進め方

- 13：00 文翔館集合 歩くコースの説明・準備
- 13：15 まち歩き出発
- 14：30 まち歩き終了 文翔館へ戻り
- 14：30 - 16：00 数グループでワークショップ
- 16：00 - 17：00 全体ワークショップ

- 旧山形師範学校木造講堂の保存と活用
- 文翔館－旧師範学校通りの整備イメージ
 文翔館・県立図書館・三島神社・洗心庵・旧山形師範学校
 木造講堂と教育資料館の通り、御殿堰などの堰
- 歴史的な建築物等の活用

第2回 WSの進め方

- 14：00 第1回WS成果報告
- 14：30 - 16：00 提言づくりワークショップ
- 16：00 - 17：00 とりまとめ全体ワークショップ

- 旧山形師範学校講堂と歴史的建築物等の保存と活用
- 通りの街並整備イメージ
 文翔館・県立図書館・三島神社・洗心庵・旧山形師範学校講堂と教育資料館の通り、御殿堰などの堰

2018AIJ山形支所WSの概要 2019学協会WSの概要

事例報告・問題提起：水戸部 裕行
WS1(耐震診断・伝統的木造建築物)
 ：五十嵐 庄七
WS2(耐震補強・構造)：藤原 薫
WS3(保全活用計画)：安達 和之
 全体討論(司会)：相羽 康郎

旧師範学校木造講堂の構造補強方法を概算コストも含め比較検討した。空き家リフォームも記録をしっかり作成することで市場価値に反映される措置の必要性を確認した。旧師範学校木造講堂は教育資料館、中庭等と一体で利用方を、さらに文翔館周辺までを歴史エリアとして整備構想が必要と、2020年度見学とWSに継承した

問合せ先：日本建築学会東北支部山形支所長 相羽康郎
 ： メール yaaiba.yasuo@gmail.com